

第2回 福島県マスターズ大会 実施要項

- 1、趣 旨 本大会は、福島県内のハンドボールを愛好する40歳以上（年齢は厳守・女子は35歳以上）を対象に、福島県のハンドボールの更なる発展と普及、ハンドボーラーのスポーツライフ充実を願って開催するものである。
具体的には大会への主体的な参加「すべてを参加者の手作りで」を基本理念とし、会場準備、ゲーム進行、レフェリー担当等々に最大限の責任を果たし、参加者各人が寛容の精神を持ち、大会全てを楽しむことである。
- 2、主 催 福島県ハンドボール協会
- 3、共 催 本宮市教育委員会（申請中）
- 4、主 管 福島県ハンドボール協会 普及部 マスターズ運営委員会
- 5、日 時 令和元年9月23日（月）
- 6、会 場 本宮市総合体育館 福島県本宮市高木字黒作1 TEL 0243-34-2131
- 7、参加資格 **大会運営に最大限の責任を果たせる者。**
寛容の精神を持って大会を楽しめる者。
① 男女とも年齢制限を設ける
　男子は40歳以上 1980年4月1日生以前の者。
　女子は35歳以上 1985年4月1日生以前の者。
② 参加料を支払い傷害保険に加入している者。
- 8、チーム編成 • チームにつき、役員6名以内、選手は20名とする。（役員は選手を兼ねることができる）
役員とは監督1名、2名の運営委員及び3名の審判員とする。
　監督A チーム責任者（運営委員は兼ねない）
　役員B 運営委員（大会運営に協力願います）
　役員C 運営委員（2名必ず選出してください）
　役員D 審判員（審判は2審または3審でおこなう）
　役員E 審判員
　役員F 審判員（3審3名 センターレフリー1名ゴールレフリー2名）
※3審制審判について。3人の審判員は、5分間に目安にローテーションをしながら1名がセンターレフリーを2名がゴールレフリーの役割を果す。
- チーム構成は男女混成チームを認める。
- （個人参加） • 個人及び小人数グループは仲間同士連絡を取り合い、チーム構成をするか、大会本部に一任して、個人及び少人数で申込んでも良い。
• 個人申込者のチーム所属については、大会本部の調整によるものとするが、申込者の希望も受け入れる。

- 9、競技方式 ① 試合方式、試合時間は、参加チーム数により、運営委員会で決定する
② 参加チームは少なくとも3ゲーム行えるようとする
③ 令和元年度日本ハンドボール協会競技規則を適用
④ 「寛容の精神」を尊重し、原則として相手が自陣に戻るまではリスタート禁止
⑤ 危険防止のためチーム警告2回目から各1分の退場とする
※著しく危険な場合は1発退場とする
⑥ 松ヤニ・松ヤニスプレー等は使用禁止です。両面テープは使用可
⑦ ユニフォーム 濃淡2色を2着以上用意し、GKと同一色でないこと。ゼッケン可。

- 10、競技運営 ① 参加チームは役員A～Fを申込書に必ず明記する。
役員は競技運営が円滑に行えるように協力すること。
② 指定されたゲームの運営は各チームで行うので、審判割り当てを必ず確認すること。
笛及び審判着（協会審判ビブスは準備はします）ご持参下さい。

- 11、申込方法 参加申込の書式を県協会HPよりダウンロードし下記申込先までメールにて申し込むこと
(やむを得ない場合は郵便でも可)

- 12、申込先 福島県ハンドボール協会 普及部 社会人運営委員会理事長 金子周一 充て
メールアドレス sdk@silver.plala.or.jp
申込締め切り 令和元年9月4日（水）必着

- 13、参加料 参加される個人全員より500円（傷害保険215円）を含む。
保険内容 死亡300万 入院3,000円 通院2,000円
・役員と選手を兼ねる場合は1名とする。

- 14、その他 傷害保険については、参加資格の2により、参加するチームの全構成員は、加入が必要条件となります。（監督は任意とします）各チームが責任もって加入するようお願いします。
大会時のけが等については責任を負いかねます。

- 11、問い合わせ先 福島県ハンドボール協会 普及部 社会人運営委員会理事長 金子周一
TEL 090-9741-6491 Mail : sdk@silver.plala.or.jp